

電位治療器の利用やダンス教室など、交流と健康増進の場として幅広く活用できるコミュニティ施設を設置し、毎日多くの高齢者が集う！

日南商工会議所

機関名	日南商工会議所		
所在地	宮崎県日南市園田 2-1-1		
電話番号	0 9 8 7 - 2 3 - 2 2 1 1		
地域概要	(1)管内人口 44 千人	(2)管内商店街数 5 商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 3	(2)会員数 51 商店	
	(3)空店舗率 31.8%	(4)大型店空き店舗数 1	
	油津一番街商店街ほか 2 商店街		
商店街の類型	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

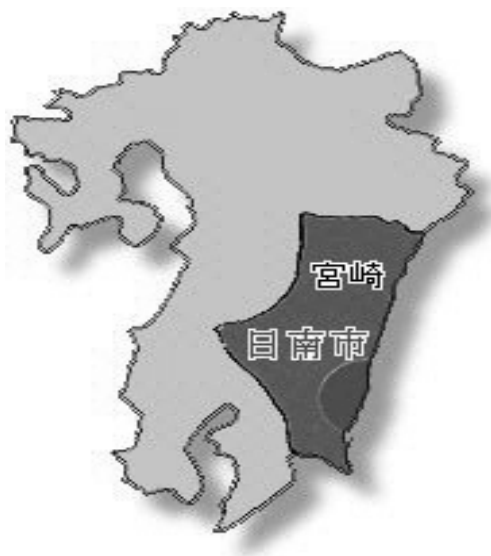
平成 16 年度 コミュニティ施設活用事業（高齢者等交流施設）
 ・高齢者等の健康増進と交流の場を提供
 総事業費 4,755 千円

【事業実施内容】

1. 背景

宮崎県日南市は、県の南部に位置し宮崎市に隣接している。人口は約 44,000 人、総面積 294.46 k m²のうち約 77%が山林等となっている。宮崎市から日南市を経て鹿児島県に至る延長 112 k mは全国有数のリアス式海岸で、日南海岸国定公園の指定を受けている。

日南市油津の油津商店会は、最盛期は約 100 店舗を数え多くの買い物客で賑わう中心街であった。しかし核であった食品スーパーが撤退し、加えて近隣ショッピングセンター内でも大型テナントが撤退するなど、ここ 10 年ほどで消費の外部流出は一層深刻化し、市内商業は非常に厳しい状況にある。現在 60 店舗（うち会員 51 店）にまで減少してしまった。



日南市の位置（日南市 HP より）

2. 事業内容

事業内容は油津商店会（岩崎 1 丁目商店街、サンプラージュ岩崎商店街、油津一番街商店街の 3 商店街で構成される任意の商店会）の 1 つ、サンプラージュ岩崎商店街にある空きテナントビルを活用して「高齢者等交流施設」を設置し、趣味活動の場や地域住

民や買い物客等が憩う場として運営することにより、油津商店会の活性化を図るものである。

(1) 高齢者等交流施設「ふれあい交流プラザ」施設概要

平成 16 年 11 月 1 日、サンプラージュ岩崎商店街内の空き店舗「日南サンモールビル」の 1 階一部を改装し、「ふれあい交流プラザ」をオープンさせた。(日南市役所が運営していた姉妹都市交流館「人来館」を移転し、交流プラザと併設させた形である。)



「ふれあい交流プラザ」の概観

- ・ふれあい交流プラザは地域の交流施設として常時開放されている。また、多目的施設としての機能も果たし、申し込みがあれば無料で各種サークル等の会合や発表の場、作品展示の場として提供する。
- ・設備は、電位治療器 4 台、テーブル、イス、トイレ。その他寄贈されたエアロバイク 2 台、ぶらさがり健康器 1 台。
- ・管理体制は、アルバイト 2 名のローテーションにより常時 1 名が管理している。

(2) 利用状況

平成 16 年 11 月 1 日から平成 17 年 3 月末までの来館者数は、オープン当初の 11 月の 1 日平均が 14.3 人であったものが、3 月は同 23.1 人と利用者が増加した。特に、高齢者を中心とした、電位治療器の使用を目的とする来館者が多かった。

「来館者数」

	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来館者数(人)	373	444	411	535	624	2,387
稼働日数(日)	26	26	24	24	27	127
日平均(日)	14.3	17.1	17.1	22.3	23.1	18.8

「電位治療器利用者数」

	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者数(人)	281	307	247	239	342	1,416
稼働日数(日)	26	26	24	24	27	127
日平均(日)	10.8	11.8	10.3	10.0	12.7	11.1

多目的施設としての利用は、創作交流会を 2 回と、市民サークル等の活動及び発表の場として 44 回の利用があった。

①創作講習会の利用

- ・クリスマスリース教室 親子 30 組 56 名参加
- ・ガーデニング教室 30 名参加

②市民サークル等の利用

- | | | | |
|---------|------|-------------|-----|
| ・健康体操 | 9 回 | ・絵手紙展 | 1 回 |
| ・社交ダンス | 6 回 | ・子美術展 | 1 回 |
| ・ジャズダンス | 6 回 | ・凧展 | 1 回 |
| ・市回覧板掲示 | 2 回 | ・民舞 | 1 回 |
| ・陶器店 | 1 回 | ・ミニコンサート | 1 回 |
| ・写真撮影会 | 1 回 | ・元気まつり実行委員会 | 1 回 |
| ・その他会合 | 13 回 | | |

合計 44 回

「交流プラザの様子」



電位治療器の様子（左）、多目的利用者が無い通常の状態（中央）、クリスマスリース教室の様子（右）

【 効 果 】

1. 来街者の行動

交流プラザを設置したことにより、地域住民、特に高齢者を中心に集いの場が生まれた。高齢者の利用を中心に考えて電位治療器や健康器具を設置し充実を図ったところ、非常に好評で、来館者数や利用頻度が増えるとともに滞留時間を延ばすことができた。

また、作品展示や健康教室、演奏会などを開いたことで、地元高校生から高齢者まで幅広い年代に活用されている。

2. 利便性の向上

商店街に初めて、誰もが利用できる「トイレ」が設置されたことで、来街者の利便性が高まった。

3. 近隣個店への波及

施設に高齢者が多数集まるようになったことから、交流プラザの近隣の個店は、以前に比べて高齢者向けの商品が売れるようになった。また、交流プラザが開館するまでの時間に、店舗に立ち寄られる高齢者もいるなど、個店への波及効果が認められた。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 商店街との連携

交流プラザの近隣の店舗は高齢者の来店増につながったが、商店街全体の回遊性は低く、施設から少し離れた商店では効果が見られなかった。商店街が交流プラザを活用し、利用を促すような仕掛けが求められる。

2. 事業費の確保

補助終了後も事業を継続させるため、自主財源の確保を検討する必要がある。

3. その他

今後はさらに幅広い年代層を対象に、親子手づくり教室や各種イベントを周辺商業者と連携しながら企画・実施し、地域に密着した商店街としての賑わいと販売促進を図っていきたい。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

コミュニティ施設を設置し、当該施設の利用者を商店街に回遊させるためには、商店街に魅力ある個店づくりが求められる。

【 関 連 U R L 】

日南商工会議所 <http://www.miyazaki-cci.or.jp/nichinan/>